



令和5年6月16日  
不動産・建設経済局 建設市場整備課

## 建設キャリアアップシステム（CCUS）におけるレベル別年収の公表

建設業における技能者の処遇改善に向けた取組として、昨日開催された「建設キャリアアップシステム処遇改善推進協議会」において、CCUS レベル別年収を公表しましたので、お知らせします。

- CCUS レベル別年収は、公共事業労務費調査において把握された技能者の賃金実態を踏まえ、各技能者の経験や資格が評価された場合に相当する CCUS レベルに応じ、公共工事設計労務単価の算定と同等に必要な費用を反映した上で、年収額（週休2日を確保した労働日数：234日）を試算したものです。
- この CCUS レベル別年収の公表によって、若い世代が、建設業の技能者として入職し、技能・経験を重ねていけるよう、将来の処遇面でのキャリアパスを示すとともに、技能・経験に応じた賃金支払いについて目指すべき具体的なイメージを業界全体で共有することを通じて、官民一体となって、賃上げや適正価格での受発注の促進を目指してまいります。
- なお、建設業における技能者の地位や能力に応じた労務費の見積りについては、「標準見積書の活用等による労務費及び法定福利費の確保の推進について」（令和3年12月1日付 国不建キ第15号）により、建設業者団体をお願いをしているところです。
- 今後、労務費が行き渡るための制度上の対応については、現在進められている中央建設業審議会・社会資本整備審議会基本問題小委員会の議論を踏まえて検討します。

【レベル別年収及び参考資料添付】

### 【問い合わせ先】

国土交通省 不動産・建設経済局 建設市場整備課  
建設キャリアアップシステム推進室  
課長補佐 三 道(内線:24863)  
指導調整係 玉 田(内線:24865)  
電話番号 03-5253-8111【代表】  
03-5253-8283【夜間直通】

◎建設キャリアアップシステム(CCUS)の能力評価に応じた賃金の実態を踏まえ、公共工事設計労務単価が賃金として行き渡った場合に考えられるレベル別年収を試算し、公表。

◎レベル別年収の試算の公表を通じて、技能者の経験に応じた処遇と、若い世代がキャリアパスの見通しを持てる産業を目指す。

※ 別途、中央建設業審議会・社会資本整備審議会 基本問題小委員会において、適切な労務費の確保等に関する制度改正についても検討

## 全国（全分野）（年収）

本資料に示す金額に法的拘束力はなく、支払いを義務付けるものではない。

レベル1 (下位～中位)	レベル2 (中位)	レベル3 (中位)	レベル4 (中位～上位)
3,740,000 ～ 5,010,000円	5,690,000円	6,280,000円	7,070,000 ～ 8,770,000円

「上位」は上位15%程度の賃金水準であり、最上値ではない。

## 分野別でのレベル別年収の試算例

能力評価分野	レベル4 (中位～上位)	能力評価分野	レベル4 (中位～上位)
電気工事	6,250,000円 ～ 7,690,000円	型 枠	7,080,000円 ～ 8,630,000円
建設塗装	7,030,000円 ～ 8,580,000円	配 管	6,120,000円 ～ 7,540,000円
左 官	6,760,000円 ～ 8,250,000円	と び	6,970,000円 ～ 8,510,000円
機械土工	7,120,000円 ～ 8,900,000円	建築大工	6,940,000円 ～ 8,470,000円
鉄 筋	6,960,000円 ～ 8,490,000円	土 工	6,790,000円 ～ 8,490,000円

<試算条件> ・CCUSレベル別年収は、令和4年度公共事業労務費調査の結果をもとに、CCUSの能力評価分野・レベル別に分析して作成  
 ・労務費調査においてレベル評価されていない標本も経験年数と資格を基にレベルを推定（レベル1相当：5年未満、レベル2相当：5年以上10年未満、レベル3相当：10年以上又は一級技能士、レベル4相当：登録基幹技能者）  
 ・労務費調査の各レベルの標本において、「上位」の値は上位15%程度、「中位」の値は平均、「下位」の値は下位15%程度の全国の年収相当として作成（必ずしも「上位」が都市部、「下位」が地方の年収相当を表すものではない）  
 ・「分野別でのレベル別年収の試算例」では、最新の国勢調査における技能者数が多い10分野を記載

能力評価分野	レベル1			レベル2			レベル3			レベル4		
	下位	～ 中位	～ 上位									
電気工事	3,150,000	～ 4,250,000	～ 5,350,000円	3,750,000	～ 5,030,000	～ 6,310,000円	4,330,000	～ 5,880,000	～ 7,430,000円	4,800,000	～ 6,250,000	～ 7,690,000円
橋 梁	4,530,000	～ 6,070,000	～ 7,620,000円	5,280,000	～ 6,990,000	～ 8,690,000円	5,870,000	～ 7,830,000	～ 9,790,000円	6,690,000	～ 8,570,000	～ 10,460,000円
造 園	3,260,000	～ 4,430,000	～ 5,600,000円	3,680,000	～ 4,860,000	～ 6,050,000円	3,790,000	～ 5,240,000	～ 6,690,000円	4,420,000	～ 5,870,000	～ 7,320,000円
コンクリート圧送	3,740,000	～ 4,990,000	～ 6,230,000円	4,220,000	～ 5,620,000	～ 7,020,000円	4,400,000	～ 6,110,000	～ 7,820,000円	5,260,000	～ 7,030,000	～ 8,790,000円
防水施工	3,710,000	～ 4,980,000	～ 6,250,000円	4,330,000	～ 5,730,000	～ 7,120,000円	4,810,000	～ 6,420,000	～ 8,020,000円	5,480,000	～ 7,030,000	～ 8,570,000円
トンネル	4,530,000	～ 6,080,000	～ 7,630,000円	5,290,000	～ 6,990,000	～ 8,690,000円	5,870,000	～ 7,830,000	～ 9,790,000円	6,690,000	～ 8,580,000	～ 10,460,000円
建設塗装	3,720,000	～ 4,990,000	～ 6,250,000円	4,340,000	～ 5,730,000	～ 7,130,000円	4,810,000	～ 6,420,000	～ 8,030,000円	5,490,000	～ 7,030,000	～ 8,580,000円
左 官	3,570,000	～ 4,790,000	～ 6,010,000円	4,170,000	～ 5,510,000	～ 6,850,000円	4,630,000	～ 6,180,000	～ 7,720,000円	5,280,000	～ 6,760,000	～ 8,250,000円
機械土工	3,790,000	～ 5,050,000	～ 6,310,000円	4,270,000	～ 5,690,000	～ 7,110,000円	4,460,000	～ 6,190,000	～ 7,920,000円	5,330,000	～ 7,120,000	～ 8,900,000円
海上起重	3,840,000	～ 5,210,000	～ 6,580,000円	4,330,000	～ 5,720,000	～ 7,110,000円	4,460,000	～ 6,160,000	～ 7,870,000円	5,200,000	～ 6,900,000	～ 8,610,000円
P C	4,530,000	～ 6,070,000	～ 7,620,000円	5,280,000	～ 6,990,000	～ 8,690,000円	5,870,000	～ 7,830,000	～ 9,790,000円	6,690,000	～ 8,570,000	～ 10,460,000円
鉄 筋	3,680,000	～ 4,930,000	～ 6,190,000円	4,290,000	～ 5,670,000	～ 7,060,000円	4,770,000	～ 6,360,000	～ 7,950,000円	5,430,000	～ 6,960,000	～ 8,490,000円
圧 接	3,680,000	～ 4,930,000	～ 6,190,000円	4,290,000	～ 5,670,000	～ 7,060,000円	4,770,000	～ 6,360,000	～ 7,950,000円	5,430,000	～ 6,960,000	～ 8,490,000円
型 枠	3,740,000	～ 5,010,000	～ 6,290,000円	4,360,000	～ 5,770,000	～ 7,170,000円	4,840,000	～ 6,460,000	～ 8,080,000円	5,520,000	～ 7,080,000	～ 8,630,000円
配 管	3,080,000	～ 4,160,000	～ 5,240,000円	3,670,000	～ 4,930,000	～ 6,190,000円	4,240,000	～ 5,760,000	～ 7,270,000円	4,710,000	～ 6,120,000	～ 7,540,000円
と び	3,680,000	～ 4,940,000	～ 6,200,000円	4,300,000	～ 5,680,000	～ 7,070,000円	4,770,000	～ 6,370,000	～ 7,960,000円	5,440,000	～ 6,970,000	～ 8,510,000円

<注> ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「上位」の値は、上位15%程度、「中位」の値は平均、「下位」の値は下位15%程度の全国の年収相当として作成

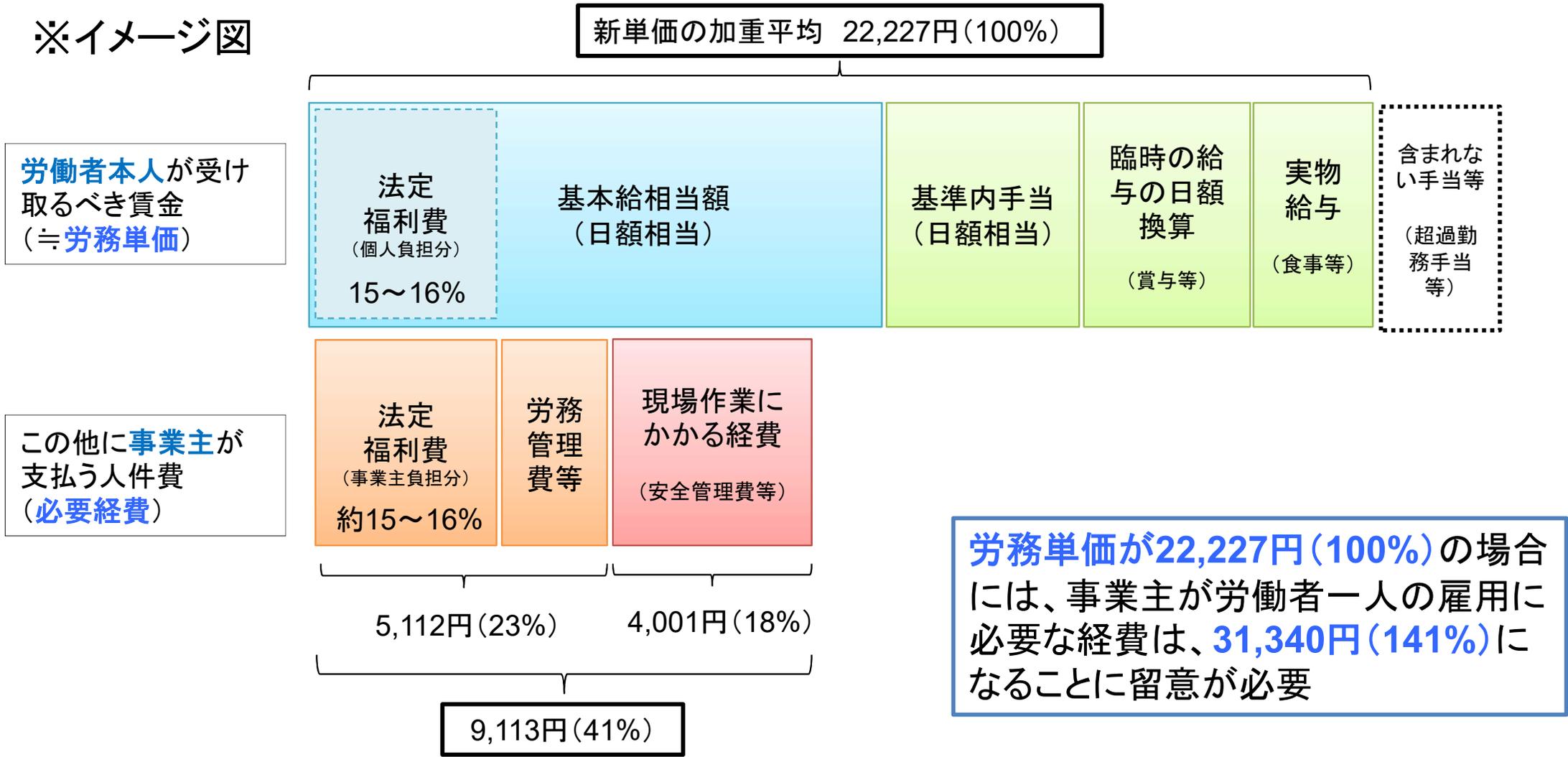
能力評価分野	レベル1			レベル2			レベル3			レベル4		
	下位	～ 中位	～ 上位									
内装仕上工事	3,750,000	～ 5,030,000	～ 6,320,000円	4,380,000	～ 5,790,000	～ 7,200,000円	4,860,000	～ 6,490,000	～ 8,110,000円	5,540,000	～ 7,100,000	～ 8,670,000円
サッシ・CW	3,830,000	～ 5,140,000	～ 6,440,000円	4,470,000	～ 5,910,000	～ 7,340,000円	4,960,000	～ 6,620,000	～ 8,270,000円	5,650,000	～ 7,250,000	～ 8,840,000円
建築板金	3,760,000	～ 5,040,000	～ 6,320,000円	4,380,000	～ 5,790,000	～ 7,210,000円	4,870,000	～ 6,490,000	～ 8,120,000円	5,550,000	～ 7,110,000	～ 8,670,000円
外壁仕上	3,570,000	～ 4,790,000	～ 6,010,000円	4,170,000	～ 5,510,000	～ 6,850,000円	4,630,000	～ 6,180,000	～ 7,720,000円	5,280,000	～ 6,760,000	～ 8,250,000円
ダクト	2,960,000	～ 4,000,000	～ 5,030,000円	3,520,000	～ 4,730,000	～ 5,940,000円	4,070,000	～ 5,530,000	～ 6,980,000円	4,520,000	～ 5,880,000	～ 7,230,000円
保温保冷	3,290,000	～ 4,440,000	～ 5,590,000円	3,910,000	～ 5,250,000	～ 6,590,000円	4,520,000	～ 6,140,000	～ 7,760,000円	5,020,000	～ 6,530,000	～ 8,040,000円
グラウト	3,610,000	～ 4,820,000	～ 6,020,000円	4,080,000	～ 5,430,000	～ 6,780,000円	4,250,000	～ 5,900,000	～ 7,550,000円	5,090,000	～ 6,790,000	～ 8,490,000円
冷凍空調	3,390,000	～ 4,570,000	～ 5,760,000円	4,030,000	～ 5,410,000	～ 6,790,000円	4,660,000	～ 6,320,000	～ 7,990,000円	5,170,000	～ 6,720,000	～ 8,280,000円
基礎ぐい工事	3,610,000	～ 4,820,000	～ 6,020,000円	4,080,000	～ 5,430,000	～ 6,780,000円	4,250,000	～ 5,900,000	～ 7,550,000円	5,090,000	～ 6,790,000	～ 8,490,000円
タイル張り	3,030,000	～ 4,060,000	～ 5,100,000円	3,530,000	～ 4,670,000	～ 5,810,000円	3,920,000	～ 5,240,000	～ 6,550,000円	4,470,000	～ 5,730,000	～ 6,990,000円
消防施設	3,080,000	～ 4,160,000	～ 5,240,000円	3,670,000	～ 4,930,000	～ 6,190,000円	4,240,000	～ 5,760,000	～ 7,270,000円	4,710,000	～ 6,120,000	～ 7,540,000円
建築大工	3,670,000	～ 4,920,000	～ 6,170,000円	4,280,000	～ 5,660,000	～ 7,040,000円	4,750,000	～ 6,340,000	～ 7,930,000円	5,420,000	～ 6,940,000	～ 8,470,000円
硝子工事	3,410,000	～ 4,580,000	～ 5,740,000円	3,980,000	～ 5,260,000	～ 6,550,000円	4,420,000	～ 5,900,000	～ 7,370,000円	5,040,000	～ 6,460,000	～ 7,880,000円
土工	3,610,000	～ 4,820,000	～ 6,020,000円	4,080,000	～ 5,430,000	～ 6,780,000円	4,250,000	～ 5,900,000	～ 7,550,000円	5,090,000	～ 6,790,000	～ 8,490,000円
ウレタン断熱	3,290,000	～ 4,440,000	～ 5,590,000円	3,910,000	～ 5,250,000	～ 6,590,000円	4,520,000	～ 6,140,000	～ 7,760,000円	5,020,000	～ 6,530,000	～ 8,040,000円
発破・破砕	4,230,000	～ 5,670,000	～ 7,120,000円	4,940,000	～ 6,530,000	～ 8,120,000円	5,480,000	～ 7,310,000	～ 9,140,000円	6,250,000	～ 8,010,000	～ 9,770,000円

<注> ・ 労務費調査の各レベルの標本において、「上位」の値は、上位15%程度、「中位」の値は平均、「下位」の値は下位15%程度の全国の年収相当として作成

【参考①】レベル別年収の基となる、「公共工事設計労務単価」と、「雇用に伴う必要経費」の関係

- 労働者本人が受け取るべき賃金を基に、日額換算値(所定内労働時間8時間)として**労務単価**を設定  
⇒ 例えば、日給制の労働者が受け取る日当よりも広い概念。法定福利費も全額反映
- **労務単価**には、**事業主が負担すべき必要経費**(法定福利費、安全管理費等)は含まれていない。
- 事業主が下請代金に**必要経費分**を計上しない、又は下請代金から**必要経費**を値引くことは**不当行為**

※イメージ図



# 【参考②】CCUSの就業履歴蓄積と能力評価の加速化に向けた更なる取組強化

- 来年4月から、原則としてCCUSに蓄積された就業履歴によらなければCCUSの能力評価の年数に加算されなくなることを踏まえ、**令和5年度を「CCUS能力評価躍進の年」**となるよう、業界と一体となって取組を加速化

※ CCUSの運営主体である建設業振興基金と能力評価の実施について円滑な連携が図られるよう、推進体制(CCUS能力評価推進協議会)についても整備

## どんな現場でも、技能者が就業履歴を蓄積できる環境整備

### 就業履歴を蓄積できる環境の整備

- **市販の安価なカードリーダー**でも対応可能なシステムや**安価に電話で就業履歴が蓄積できる実験的取組**を本年中に提供開始
- **カードリーダーがなくても、iPhoneにより就業履歴が蓄積**できるよう、調査結果を踏まえ**来年度早期のシステム供用開始を目指す**
- CCUS新規登録事業者に**カードリーダーの無償貸与を実施**(建設業振興基金にて継続)

### 未設置現場向けのメールでの専用窓口の設置

- 「現場にカードリーダーがない」という場合に、技能者や下請からのメール専用窓口を振興基金に開設。**(相談内容に応じた元請向けの情報提供等のサポートの実施、上記のカードリーダーの無償貸与等を周知)**

#### 【その他の取組】

- カードリーダーの購入等に係る経費を助成する厚労省の助成金(2/3補助)の活用
- 元請業者に対しては、施工体制登録など現場の手間を削減するような支援

## 技能者の能力評価の促進

### 基準未策定となっている分野の評価基準の整備

- 能力評価**基準が策定されていない分野について**専門工事業団体による**基準作成等に対して支援**

### 申請数増加に向けた専門工事業団体への支援

- 評価申請を増進するため、専門工事業団体による**能力評価実施体制の整備や周知活動**に対して支援

### 技能者登録の際にワンストップでレベル評価

- 技能者登録と同時に能力評価に応じたカード発行を可能とするよう、「ワンストップ申請」を**来年4月目途に供用開始**

#### 【その他の取組】

- 地域の公共土木で職種横断的に現場を担う技能者の評価の在り方について、基準の策定を視野に入れた実態把握・検討

- 元請会社には、**現場でのカードリーダー等の設置**を進めていただくよう、お願いします。
- 業界団体の皆様には、**技能者の能力評価**の周知・普及を進めていただくようお願いいたします。